

新中学校開校準備委員会だより No.10

令和5年3月

修善寺・中伊豆・天城地区新中学校開校準備委員会事務局 伊豆市教育委員会学校教育課

「伊豆市立伊豆中学校」を校名案として承認！

新中学校の校名案として答申された「伊豆市立伊豆中学校」について、2月27日（月）の定例教育委員会において審議の結果、校名案として承認されました。今後、開校までのスケジュールを考慮し、学校設置条例等の変更について、適切な時期に議会に諮り、正式な校名として手続きを進めていきます。



校名の選定について、児童・生徒や保護者、地域の皆様方には、アンケートや投票等にご協力いただき、誠にありがとうございました。






3月9日（木）には、今年度最後の第11回の開校準備委員会を開催しました。来年度の「校章」選定に向けての準備や今後の計画について検討を行い、新中学校開校への期待や要望についての意見交換を行いました。最後に、アドバイザーを務める、武井敦史先生と菊地篤子先生から、今後の取り組みの参考となる助言をいただきました。今後の準備に生かしていきたいと思っております。

【お知らせ】「伊豆中学校」の校章募集について*****



来年度は、「伊豆中学校」の校章デザインを募集する予定です。下記の現在の3中学校の校章の意味や思いも参考に、校章デザインについて構想を練り応募にご協力いただければと思います。募集要項や用紙等についての詳細は、来年度お知らせいたします。

	校章	校章の意味や思い等
修善寺中		昭和35年、元修善寺中、東中、南中の3校統合に伴い作成。温泉のマークの形をもとに、丸みのある穏やかな図案にした。偶数が落ち着くということで、マークを4つにすると共に、外と変える意味で中に点を入れ、ザラっとした感じを出している。
中伊豆中		昭和38年4月に作成し、6月から使用。3つの学区（3人）が互いに両手を結びあっている姿を図案化したもので、3学区の協力、親和統一を象徴的に表した。その中央に中伊豆中学校を意味する「中」の文字を簡潔な力強い字体で置いた。
天城中		昭和47年2月校章決定。全体で山を背景にした天城中学校を表す。2つの重なる三角形は、ふとこ深く豊かな資源と清らかな流れと濃（こま）やかな人情を秘めた天城の連山を象（かたど）る。「天」の字は、山を越えて大きく飛翔しようとして書物が開かれ、ペンが立てられたところを同時に表す。

新中学校開校にかかわる情報は、伊豆市ホームページに掲載されておりますのでご覧ください。よりよい中学校にするために、ご意見・ご質問等をメール、ファックス等でお寄せください。

＜伊豆市教育委員会 学校教育課＞

FAX (0558) 83-5498 メール: chugaku-plan@city.izu.shizuoka.jp